

# 6氏が登壇、12項目に熱い 6月定例町議

## 健康福祉センター

**問** ①浴室増築に係る管理運営計画・施設利用案・維持費について

②浴室の管理運営にあたっては、町民の意見や要望を取り入れ利用者に喜ばれるよう検討すべきではないか

**答** ①管理運営計画については、全体的な管理運営に関しては保健福祉課が行い、浴室の管理業務は現在協議中であるが、シルバー人材センター等へ委託をしてみたい。

施設利用については、高齢者を主眼に置いた施設ではあるが、有効利用を考慮し、他の年齢層の利用も検討してみたい。



浴室が設置されるプラム

維持費については、週5日運営の想定で消耗品費・光熱水費・管理委託料等で年間300万円程度を見込んでいます。

②介護予防事業という補助事業の中で行っているものであり、この制度を遵守しながら、町民・利用者要望に応えてみたい。

## 通学路

**問** 中学校建設に伴う国道126号線南側の通学路整備について

**答** 県道横芝下総線バイパスから南側の道路は、都市計画道路として指定の予定で、中学校が現在検討中の第一候補地(県道横芝下総線バイパス隣接地)に建設されると、この道路が市街地と海岸地域を結ぶ主要な通学路にもなるため、県道横芝下総線バイパスの早期整備と延伸道路の早期事業化を県へ強く要望してみたい。

## 教育問題

**問** ①横芝中学校における一連の不祥事及び授業崩壊に対する教育委員会の対応について

②学校教育の荒廃についての問題点、改善策は

**答** ①学校現場への協力体制の強化を図るため、毎月行われて

いる教育委員会議・校長会・教頭会・町幹部職員の研修会等により連絡を密にしている。また、関係機関との連携についても連絡強化を図り、警察・民生児童委員・青少年相談員・児童相談所等と連携を密にし、今後、このような事故が二度と発生しないよう体制づくりに努めてみたい。

また、授業面においては、県教育委員会から専門の教師の派遣を仰ぎ対応しているところであり、安心して授業ができる環境づくりに努力してみたい。

②学校教育の荒廃は、当町のみならず全国的なものと受けとめている。当町における先般来の事故については、授業についていけない、学校が楽しくない、ということが要因の一つとして考えられる。また、当町ではスポーツに力をいれているが、勝つためのスポーツではなく元来スポーツの一番の基本である精神面について指導が不足していたのではないかと思われる。

今後は、学習態度などの生活面や基礎的学力の向上、スクールカウンセラーによる心のケア等に重点を置き、さらには学校・家庭・地域社会の連携を密にし教育環境の改善に努めてみたい。

## 町長の政治姿勢

**問** 首相の「神の国」発言に対する町長の見解は

**答** 一国の総理の発言に対し、一町長が見解を述べるのは非常に不謹慎であり答弁は差し控えない。

## 介護保険

**問** ①介護サービス、保険料・利用料の減免の状況について

②家族介護慰労金の取扱について

**答** ①介護サービスについては、4月以降現在まで、介護保険の執行に関係する手続きは順調に進んでおり、今のところ異議の申立てや苦情等もなく、必要なサービスが着実に提供されているものと判断している。

保険料の減免については、国から示された4項目の減免あるいは徴収猶予基準のほか、独自に一項追加し低所得者に配慮した介護保険条例を制定したところであり、減免・徴収猶予にあたっては担当課はもとより関係各課の意見を取り入れ総合的に判断してみたい。また、サービス利用料の軽減については、介護保険制度の運営が始まったばかりであり、順調に推移するまでの期間これを見極め今後の